

【人材育成・基盤的研究拠点】 平成25年度 イノベーションマネージメント政策プログラム 説明会



2013年2月6日

一橋大学イノベーション研究センター

教授 青島 矢一

特任講師 浅井 政美

0. 目次

| | |
|---------------------------|-------|
| 1. イノベーションの現場に対する深い理解の重要性 | 3ページ |
| 2. 一橋大学のはたす役割 | 4ページ |
| 3. 一橋大学における基盤的研究推進と人材育成 | 5ページ |
| 4. イノベーションマネジメント・政策コース | 6ページ |
| 5. サーティフィケート・コース | 7ページ |
| 6. サーティフィケート・コースの日程 | 9ページ |
| 7. 平成25年度選考日程 | 10ページ |

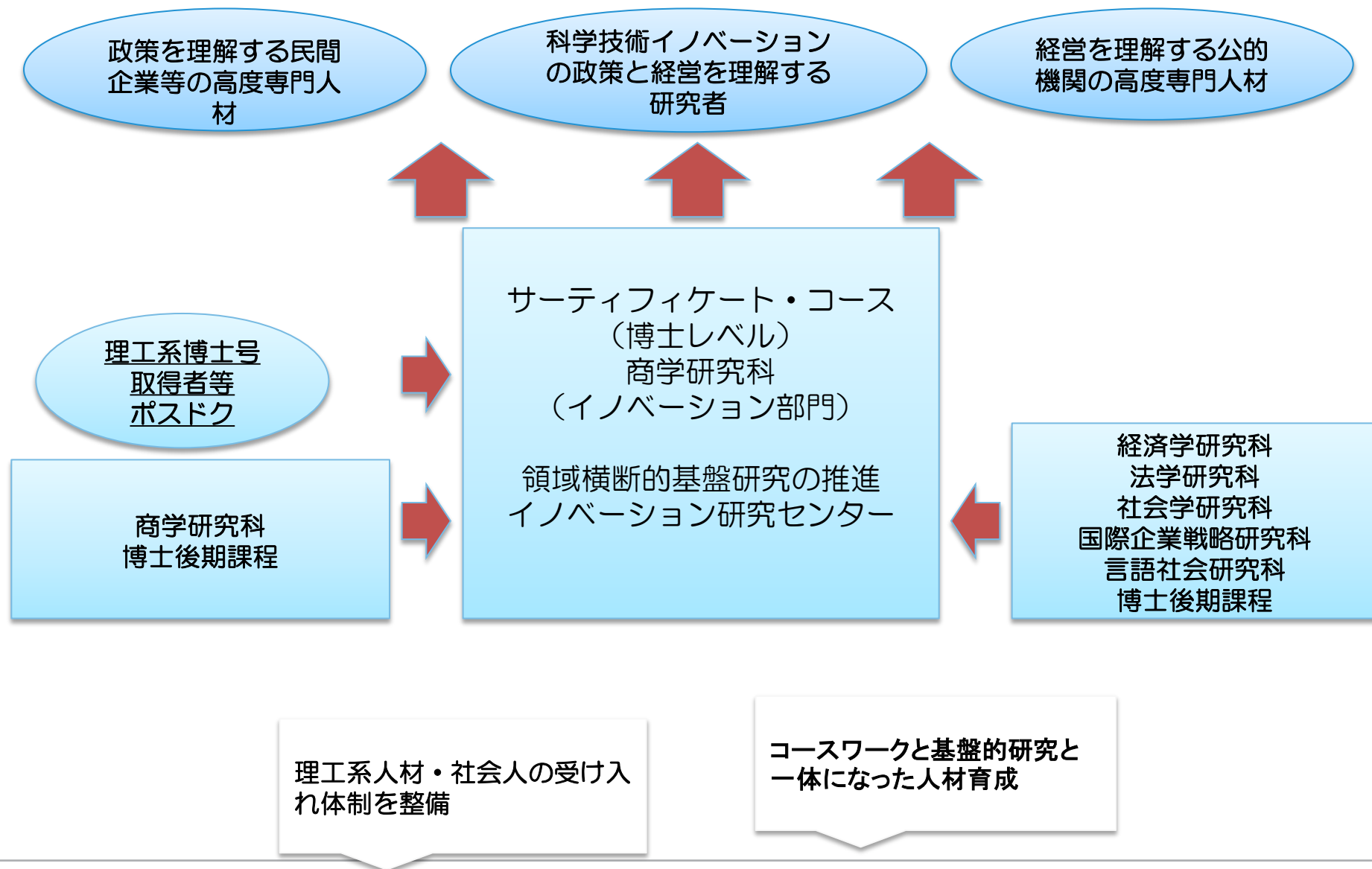
1.イノベーションの現場に対する深い理解の重要性

- 科学技術政策に対して、イノベーションの現場に関するミクロの知見（産業技術の発展、競争構造の変化、企業経営の論理、技術者の論理など）をインプットすることが重要であるという認識
- 国のイノベーションシステム全体のあり方を総合的に考える上で、つまり、「革新の創出＋革新への資源動員」を実現する補完的・代替的システムの検討を行う上で、企業を中心としたイノベーションシステムに関するこれまでの知見が重要となるという認識

2. 一橋大学のはたす役割

- 社会科学の立場から、イノベーション政策に影響力をもちえるイノベーション研究者を育成する教育プログラムの開設。特に、理工系バックグラウンドをもつ人たちの受け入れを促進（イノベーションマネジメント・政策プログラム）。
- 企業経営などイノベーションの現場に対する深い理解に基づくこれまでの研究を基盤にして、それを政策立案につなげる研究体制と連携体制の構築
 - ①産官学連携プログラムの連動，人材育成プログラムとの連動
イノベーション・プロセスに関して蓄積された知識・情報を外部に積極的に発信する。特に政策立案の場に情報を継続的にインプットし、相互のやりとりを促進する。
 - ②社史データ、経営者データ、イノベーションのケーススタディ、長期統計、特許データなど蓄積された情報をオープン化して、相互活用を促進する

3. 一橋大学における基盤的研究推進と人材育成



4.イノベーションマネジメント・政策コース (Innovation Management and Policy Program: IMPP)

■博士レベルとし、イノベーションリサーチセミナー（4単位）への参加及び大学院が提供する科目の履修（10単位）に加えて、研究論文2本をサーティフィケート取得の条件とする。

①必修科目（4科目、10単位）、

②選択必修科目（科目群から2科目、4単位）

■学長及び商学研究科長よりサーティフィケートを交付する。全学の研究科の大学院生、ポスドク等に広く開放する。

■履修者の利便を考慮し、水曜日夜間及び土曜での講義を中心とする。

5. サーティフィケート・コース 必修科目

- イノベーションリサーチセミナー I・II（夏・冬学期、各2単位）
 - 原則、関係教員全員参加による集中演習。分野横断的な視点から研究指導を行う。
- イノベーションと経営・経済・政策（夏学期、2単位）
 - 科学技術イノベーション・システム（科学技術及びイノベーションのプロセス、メカニズム、効果等）を社会科学の側面から俯瞰的にとらえるため講義。
- イノベーション研究方法論（夏学期、2単位）
 - 科学技術イノベーション・システムの社会科学研究に必要とされる、定量的、定性的方法論を習得するための講義
- 先端科学技術とイノベーション（冬学期、2単位）
 - 社会学者と最先端の技術者・研究者の組み合わせによるオムニバス形式の講義。4モジュール（4つの技術領域）から構成される。

5. サーティフィケート・コース 選択必修科目

- 科学技術イノベーション研究の経営学的及び経済学的な基礎、研究の基礎的な方法論に関する知識を習得する。
- イノベーションマネジメント（冬学期：2単位）月曜
担当：軽部准教授
- イノベーションの経済分析（夏学期：2単位）金曜
担当：長岡教授
- イノベーションと政策・制度（冬学期：2単位）月曜
担当：赤池教授

6. サーティフィケート・コースの日程

■イノベーションリサーチセミナー I・II（夏・冬学期、各2単位）

I : 4/27 (土)、5/25 (土)、6/29 (土)、7/27 (土) 9-15

II : 10/26 (土)、11/30 (土)、12/21 (土)、1/25 (土) 9-15

■イノベーションと経営・経済・政策（夏学期、2単位）

4/10 (水) ~7/24 (水) 18-21 原則、隔週

■イノベーション研究方法論（夏学期、2単位）

4/17 (水) ~7/31 (水) 18-21 原則、隔週

■先端科学技術とイノベーション（冬学期、2単位）

10/2 (水) ~1/22 (水) 18-21 原則、隔週

7. 平成25年度選考日程①

1. 学生募集人員

- ・5名程度

2. 出願資格

- ・平成25年4月1日時点で一橋大学大学院博士後期課程に在籍する者

3. 出願書類等

- ・志願票 所定の書式に所要事項を記入し、写真（デジタル画像）を付したものの。
- ・研究業績リスト
- ・研究計画書 A4用紙2枚程度でこれまでの研究内容と今後の研究計画をまとめたもの。

4. 出願方法

- ・出願期間中に、出願書類を、イノベーション研究センター浅井（asai@iir.hit-u.ac.jp）宛に電子メールで送付してください。

出願期間：平成25年3月12日から平成25年3月26日（17時必着）

7. 平成25年度選考日程②

5. 選考方法

- 書類審査と下記の日程で行われる口述試験の結果を総合して合否を決定します。

- 口述試験

期日：平成 25年 3月29 日（金）

審査：提出された書類及び研究計画書に基づき、専門に関連する事項、その他について行います。

時間：9：00～13：00

6. 試験場

イノベーション研究センター2階会議室

7. 合格者発表

平成25年4月3日（水）13時にホームページ上に掲載します

（<http://www.iir.hit-u.ac.jp>）。なお、合格者には電子メールにて通知します。



終